

報道関係者各位

「ブライダル科」設立 20 周年ーこれまでに約 2,000 名が卒業
ブライダル教育の先駆けとして、時代を先取りした教育を取り入れる

専門学校日本ホテルスクール（所在地：東京都中野区 校長：石塚 勉）は 2018 年、「ブライダル科」設立 20 周年を迎え、2 月 15 日（金）に 20 周年を記念した「ブライダルゼミ発表会」を開催します。本校のブライダル科は、1998 年度にブライダルコースとして設立し、その後「国際ホテル学科ブライダル科（昼間部・夜間部）」として編成されました。ブライダルコース発足時、27 名の学生ではじまり、20 年間で 2,534 名がブライダルコース・科に入学しました。そして、これまで 18 年間で 1,940 名が卒業し、ホテル・ブライダル業界で活躍しています。

本校のブライダル科は、ブライダルの専門知識のみならず、あくまでもホテルでの基本サービスの習得を軸として、ホテルの基本サービスからブライダルビジネスに関することまでを実践的に幅広く学ぶことを特徴としています。専門結婚式場やホテルをはじめ、ハウスウエディング、レストランウエディング企業、衣装をはじめとしたブライダル関連企業への就職をめざす学生を対象に、一般教育、ホテルレストランの基本サービス、そしてブライダル専門知識・実技に至るまでの科目を体系的に学びます。ホテル・ブライダル実習とともに、プレゼンテーションの技術・技法や企画力を養う多彩な演習形式の授業科目も多くを占めています。

近年、日本における婚姻組数は減少し、晩婚化も進み、ブライダル業界が縮小していると言われていいます。しかし、限られた施設で結婚式や披露宴を行う時代から、婚礼専門施設のハウスウエディングやレストランにおける結婚式・披露宴、そして海外挙式など、この 20 年間で、結婚式・披露宴のスタイルは変化し、多様化し続けています。今でこそ、全国で 160 校を超えるほどのブライダル分野のコースや科を持つ専門学校がありますが、設立当時はブライダル分野のコースや科を持つ専門学校は少なく、こうした時代の中で、さまざまな施設で活躍する人材を必要とするブライダル業界の需要に応えるべく、本校が先駆者として「ブライダル科」を設立し、ホテルでの結婚式・披露宴を担当する人材育成を基本的な目標としてカリキュラムを編成し、ホテル・ブライダル教育を展開してきました。

これまでに教育内容や教育方法を時代の変化とともに改定を行うとともに、企業と教育機関が連携した「産学連携」の取り組みとして、2 年間の集大成としてグループごとにオリジナルのウエディングを企画・制作して発表する「ブライダルゼミ発表会」や協賛企業の衣装系企業と連携し、学生主体で卒業式で着用する和装の展示会を学内で行う「卒業式袴展示会」を開催するなど、時代を先取りした教育を率先して取り入れてきました。“生きた接客”を学び、基礎力を伴った“企画力”を磨く教育は実践的な教育の実例と言えます。

また、本校では一般財団法人日本ホテル教育センターと協力し、ホテル・ブライダル関連のテキストを独自に開発、発行しています。「教育に教材ありき」の考え方のもと、(1)ブライダル総論、(2)ブライダルマーケティング、(3)ブライダルサービスの3冊を教材として制作し、その後、(1)ブライダル総論、(2)ブライダルマーケティング、(3)ブライダルプロデュース、(4)ブライダルの装美と演出の4冊の教材に改編し、多くの専門学校や業界・団体にも提供してきました。

専門学校日本ホテルスクールは、ホテルエの育成を目的として株式会社プリンスホテルが1972年に160名の学生で開校した「プリンスホテルスクール」が歴史の始まりです。本校は、1993年以降、在校生数約1,000名規模の学校となり、ホテル学校単体では日本、および世界で最大のホテル学校として、2018年3月までに12,663名の卒業生を国内外のホテル・ブライダル・レストラン業界に人材を輩出しています。「ブライダル科」設立20周年を契機に、本校教育理念のもと、時代や状況の変化に柔軟に対応するという考え方に立ち、時代に対応できる人材育成に努めて参ります。

以上

■この件に関するお問い合わせ

学校法人日本ホテル学院

専門学校日本ホテルスクール

教育部 山本浩子 中村浩二 広報部 北條

TEL: 03-3362-5001 FAX: 03-3360-6177 URL: <https://www.jhs.ac.jp>

JHSPR-18-16